

人々のおもいが集う吉野公民館

吉野公民館だより



(R7年2月号)

発行：鹿児島市吉野公民館
所在地：鹿児島市吉野四丁目4番3号
電話：244-2566 FAX：244-2567
公民館だよりアクセス用「二次元コード」⇒



『リカバリーショットの大切さ』

社会教育指導員 松元 伊知郎

自主学习グループのグラウンド・ゴルフ同好会（G・G同好会）の皆さんは、毎週水曜日の吉野公園でのプレーをいつも楽しみにしていらっしゃいます。10月に行われた自主学习グループ第1回スポーツ大会では、得点の記録や参加者への援助など大会の運営にも協力してくださいました。

毎週の活動後に提出していただくG・G同好会の日誌には、ホールインワンの回数や好プレー・珍プレー・ミスショットをしてしまった時の悔しさなども書かれており、思わず微笑んだり感心したりしながら読んでおります。

ところで「ミスショットが問題ではなく、大切なのはリカバリーショットだ。」と言った人がいます。全盛期には「ゴルフの帝王」と称されたジャック・ニクラスです。帝王ニクラスはこの言葉に加えて「プロだからミスショットは少ないかも知れません。しかし、ミスショットをしてもスコアが安定しているのは、リカバリーショットが確実だからです。大切なのはリカバリーショットなのです。」と語っています。

ゴルフに限らず「失敗・ミス・しまった……」は、だれでもいつでも起こり得るもので、人生には付きものと言えます。

ミスはミスのままで終わらせない前向きな姿勢やミスを恐れずに挑戦することの大切さ、「ミスショットが問題ではなく、大切なのはリカバリーショットである。」ということ肝に銘じて、今年も仕事や趣味その他の様々なことに取り組んでいきたいものです。



自学連【体育部役員会】

新年早々の1月9日（木）に役員会が開催され、3月1日（土）に計画している自主学习グループ連絡会第2回スポーツ大会『史跡めぐり歩こう会』について話し合われました。

今回は、寺山ふれあい公園駐車場に集合し、講師の説明を聞きながら、周辺の史跡（南洲翁開墾地遺跡、寺山炭窯跡、牟礼岡ウィンドファーム入口付近、山神地神水神等）を巡ることになりました。



備えて安心 災害対策・防災教室

本年度最後の講座を1月17日（金）に開催しました。

毎年日本のどこかで起こっている災害、私たちの身の回りでもいつ起こるか分かりません。そんな地震・風水害・火災・桜島の噴火等の災害への備えについて、市役所危機管理課の職員に分かりやすく教えていただきました。



【2月の主な行事予定】

- 4日（火）健康づくり学習室利用講習会（14:00～15:30）
6日（木）第2回公民館運営審議会（14:00～）
12日（水）第2回地域コミュニティ協議会社会教育連絡会（14:00～）
15日（土）おはなしのじかん（14:00～14:30）
22日（土）健康づくり学習室利用講習会（10:00～11:30）
27日（木）第2回自主学习グループ代表者会・体育部役員会（14:00～）
市民の時間……1日（土）、2日（日）、3日（月）、8日（土）、9日（日）、10日（月）
15日（土）、16日（日）、17日（月）、22日（土）、23日（日）、24日（月）

親子無料開放…**2月の開放は、ありません。**

市民の時間は、今後予約が入ると中止になります。

【3月の主な行事予定】

- 1日（土）自主学习グループ歩こう会（9:00～11:30）
11日（火）健康づくり学習室利用講習会（14:00～15:30）
15日（土）おはなしのじかん（14:00～14:30）
22日（土）健康づくり学習室利用講習会（10:00～11:30）
市民の時間……1日（土）、2日（日）、3日（月）、9日（日）、10日（月）、15日（土）
17日（月）、22日（土）、23日（日）、24日（月）、29日（土）、30日（日）、31日（月）

親子無料開放…**3月の開放は、ありません。**

《吉野兵六会作品展を吉野公民館で開催予定！》

- ★展示期間……2月中旬以降、2週間ごとに展示内容更新
- ★展示内容……「絵画」⇒「習字」⇒「作文、俳句」の順で展示
- ★展示場所……吉野公民館1階ロビー、2階展示スペース



図書室より



新刊ご案内

- 『世界遺産大事典 上・中・下』
世界遺産アカデミー／監修 他
『デートピア DTOPIA』☆芥川賞受賞
安堂ホセ著／[河出書房新社]
『ゲートはすべてを言った』☆芥川賞受賞
鈴木結生／著 [朝日新聞出版]
『藍を継ぐ海』☆直木賞受賞
伊与原新／著 [新潮社]



おすすめ本『なまえのないねこ』

竹下文子／著 [小峰書店]
とても心あたたくなる絵本です。

☆資料については窓口にお問い合わせください。



『福茶』



《2025年節分は2月2日》

旧暦では立春が新年であったため、2月の節分は「季節を分ける」という意味で重要な位置付けでした。そのため今でも邪気払いの豆まきや恵方巻などいろいろな縁起行事が行われています。

福茶もその一つだにご存じでしょうか。鹿児島はお茶の名産地ですので、寒い冬に温かいお茶を飲んで、身体を温めてみてはいかがでしょうか。

1月の特別整理期間中は、ご不便をお掛けいたしました。蔵書点検や整理整頓・清掃も済みましたので、心新たに開室できました。ご協力ありがとうございました。

